

Makuhari's Memory

公務員人生の財産となる貴重な3日間！

これからの時代に求められる管理職像とは何か、その心得はどういったものを学ぶため「管理職のためのリーダーシップ・マネジメント講座」を受講しました。市町村アカデミーでの研修は今回が4回目慣れていてもあり、朝早く無人の千葉マリンスタジアムまでウォーキングするなど、地元での生活よりも健康的で充実した生活を送ることができました。

講座の組み立ては演習が中心であり、主体的に考え意見を交わすことの繰り返しでとても密度の濃い3日間でした。部下のメンタルヘルス不調への対処の仕方や防止のための職場づくり、判断を迷うような案件への対応や決断力、リーダーシップの取り方など多くのことを学びました。特に印象的であったのは、ワーク・エンゲージメントの講義でした。人材を資本として捉え、労働者のエンゲージメントを向上することで仕事のパフォーマンスが向上すること、更には離職率の低減にも繋がることを学びました。理解が進むにつれ、先進自治体や民間企業に後れを取っていることに焦りを感じています。

講座で学んだことと並び大きな財産となったのは、

受講同期の皆さんとの交流です。北海道から沖縄まで69人もの大所帯ということもあり、残念ながら全ての方とお話しすることは叶いませんでしたが、時間の許す限り派遣元自治体や趣味を話題に語りました。代表幹事をお受けして最も良かったと思えたのはまさにこのときで、「代表幹事！」と気軽に声をかけてもらえたことで交流が進み、「近くに来るときには一報ください」という温かい声を多数いただきました。

最後になりますが、素晴らしい3日間を提供いただいた講師の方々、アカデミーの皆さん、積極的な対応をいただいた副幹事のおふたりを始め受講同期の皆さんに感謝し、心からお礼申し上げます。



田代 孝和

神奈川県開成町
教育委員会生涯学習課長
(受講研修科目)
管理職のためのリーダーシップ・マネジメント講座
第38期第2組 (令和6年)

約1年間の準備期間を経て開講された、最新の研修を受講して

令和6年10月7日～11日の5日間「新時代における地方公務員の人材育成・確保」研修を受講しました。

令和6年4月に氷河期採用で千葉県栄町役場に入庁後、秘書人事班に配属され、日々の業務を行う中で、職員の人材育成や効果的な採用を推進するためには、より高度かつ専門的な知識を習得する必要性を感じていました。

ちょうどその時、本研修が開催されることを知り、上司からの推薦もあって、本研修を受講することができました。

研修中は、卓抜な知識とスキルを持った講師陣による、科学的な根拠に基づいた講義が組み込まれており、研修を企画されたアカデミーの皆様の意気込みを感じました。そして、受講の度に、私が抱えていた疑問点が次々に解消されていき、まるで、目から鱗が何枚も落ち続けるような5日間でした。

また、研修を通じて、全国から選ばれた新進気鋭の職員の皆様の胸をお借りする形で、様々な施策や方針についての情報交換をする機会にも恵まれました。この皆様とのご縁も、私のかけがえのない

生の宝物になりました。

今後私は、日々の多忙感に流されることなく、「強固な人的基盤の構築」を実現すべく、研修で学んだことを活かし、新感覚を取り入れた人材育成と確保に取り組んでいく所存です。

この研修を企画して下さったアカデミーの皆様、講師の皆様、研修同志の皆様、そして快く送り出してくれた所属の皆様、心からの感謝の気持ちを伝えたいと思います。

最後に、研修同期の皆さん！お元気ですか？これからも人材育成・確保頑張っていくぞ！1、2、3、ダァー！（これは本研修第1組のキャッチフレーズです。）



朝蔭 智宏

千葉県栄町
総務政策課秘書人事班副主査
(受講研修科目)
新時代における地方公務員の人材育成・確保
第38期第1組 (令和6年)